

6 南区

6-5 味方中学校区（味方地区コミュニティ協議会）

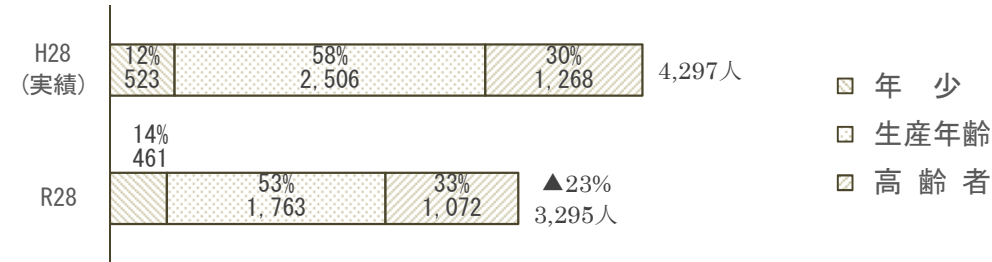
【概要】

① 地域概況、動向

- ・地域は、南区の西側に位置し、西区及び西蒲区に隣接する地域である。中ノ口川の西側が味方中学校区であり、川沿いに宅地が形成されている。
- ・公共施設も中ノ口川沿いに配置されており、特に味方出張所周辺に集積している。
- ・小学校区1校で構成されている。

② 将来推計人口【図-1】

- ・人口減少、少子高齢化が進む。



③ 利用状況、コスト状況及び施設の老朽状況【表-1】

施設種類	施設名	ハード		ソフト		
		老朽化が進んでいる	耐震性に課題がある	コストが高い	利用が少ない・面積が大きい	
		償却率が75%以上か	耐震化率が50%未満か	コスト(※1)が類似施設の平均と比べ高いか	利用率(※2)が該当する類似施設の平均と比べ低い	利用量(※3)が該当する類似施設の平均と比べ大きい
①コミュニティ系施設	味方地区公民館	●		●	●	
	西白根公民館				●	
	味方公民館				●	
	七穂公民館				●	
	味方地区千日運動施設					
②博物館・資料館	曾我・平澤記念館	●				●
③図書館	味方地区図書室				●	
⑤ひまわりクラブ	味方ひまわりクラブ			●		
⑥子育て支援施設	味方児童館			●		
⑦高齢者福祉施設	老人福祉センターいこいの家楽友荘					
⑧保健福祉施設	味方健康センター				●	
⑩保育園	あじほ保育園	●				●
	にししろね保育園	●				
⑪学校教育施設	味方小学校			●		
	味方中学校			●		●

- ※1 コスト評価の指標：純経費/利用者数…①②⑥⑦⑧、純経費/貸出図書数…③、純経費/児童数…⑤⑪（小学校）、純経費/園児数…⑩、純経費/生徒数…⑪（中学校）
- ※2 利用率評価の指標：利用コマ数/利用可能コマ数…①⑧、貸出図書数/蔵書数…③
- ※3 利用量評価の指標：利用者数/日…②、㎡/児童数…⑤⑪（小学校）、利用者数/㎡/日…⑥⑦、㎡/園児数…⑩、㎡/生徒数…⑪（中学校）

④ 将来に向けた検討事項

I の考え方を基本に、II のそれぞれのサービス機能ごとの考え方に基づいて最適化を検討する必要がある。

I 共通の方針に基づく検討事項

- ・誰もが利用できる地域密着施設は将来的に原則1か所を目指しつつ、圏域の広さや施設利用率、人口等を勘案し集約化、複合化を図る。
- ・特定目的の施設は誰もが利用できる地域密着施設との集約化、複合化を目指す。

II 施設種類ごとの配置方針に基づく検討事項

【コミュニティ系施設】

- ・味方地区公民館、西白根公民館、味方公民館、七穂公民館、味方地区千日運動施設は、配置方針に基づき、原則地域に1施設をめざし、集約化の可能性を検討する必要がある。

【博物館・資料館】

- ・曾我・平澤記念館は、配置方針に基づき、地域の実情を踏まえつつ、公民館や図書室などの調和する施設との統合による多機能化を検討する必要がある。

【図書館】

- ・味方地区図書室は、配置方針に基づき、予約本受取サービスへの転換や地域移管等を検討する必要がある。

【子育て支援施設】

- ・味方児童館は、平成21年に開設した新しい施設であるが、中長期的には、配置方針に基づき更新を行わないため、学校をはじめとする地域の既存施設の有効活用による児童館機能の確保を検討する必要がある。

【高齢者福祉施設】

- ・老人福祉センターいこいの家楽友荘は、配置方針に基づき、多世代交流が可能な地域拠点施設への機能移転を検討する必要がある。

【保健福祉施設】

- ・味方健康センターは、配置方針に基づき機能代替を果たせるコミュニティ施設等を活用した検診機能の確保や、多機能化・複合化を検討する必要がある。

【保育園】

- ・あじほ保育園、にししろね保育園は、配置方針に基づき、地域の教育・保育をけん引する役割や子育てにおける地域のセーフティネットの役割を果たす市立の「基幹保育園」として存続していくか、民営化を進めるかを検討する必要がある。

【学校教育施設】

- ・味方小学校、味方中学校は小規模校であることから、配置方針にも掲げた学校の適正規模の考え方に基づき、適正配置を検討する必要がある。併せて、当面の施設の効率的な利用を目指し、教育活動や学校運営に支障のない範囲で余裕教室の利活用を検討する必要がある。また、施設の統廃合による更新時期に合わせて、市民の利便性の向上や効率的な管理・利活用につながる多機能化・複合化の検討が必要である。

■ 将来推計人口【表-2】(H28.9月末現在の住民基本台帳からの推計)

	H28(実績)	R8	R18	R28	増減(増減率)	
地域全体	4,297 人	4,011 人	3,644 人	3,295 人	▲1,002 人	▲23.3 %
高齢者(65歳以上)	1,268 人	1,293 人	1,160 人	1,072 人	▲196 人	▲15.5 %
生産年齢(15~64歳)	2,506 人	2,172 人	2,037 人	1,763 人	▲743 人	▲29.7 %
年少(14歳以下)	523 人	546 人	447 人	461 人	▲62 人	▲11.9 %

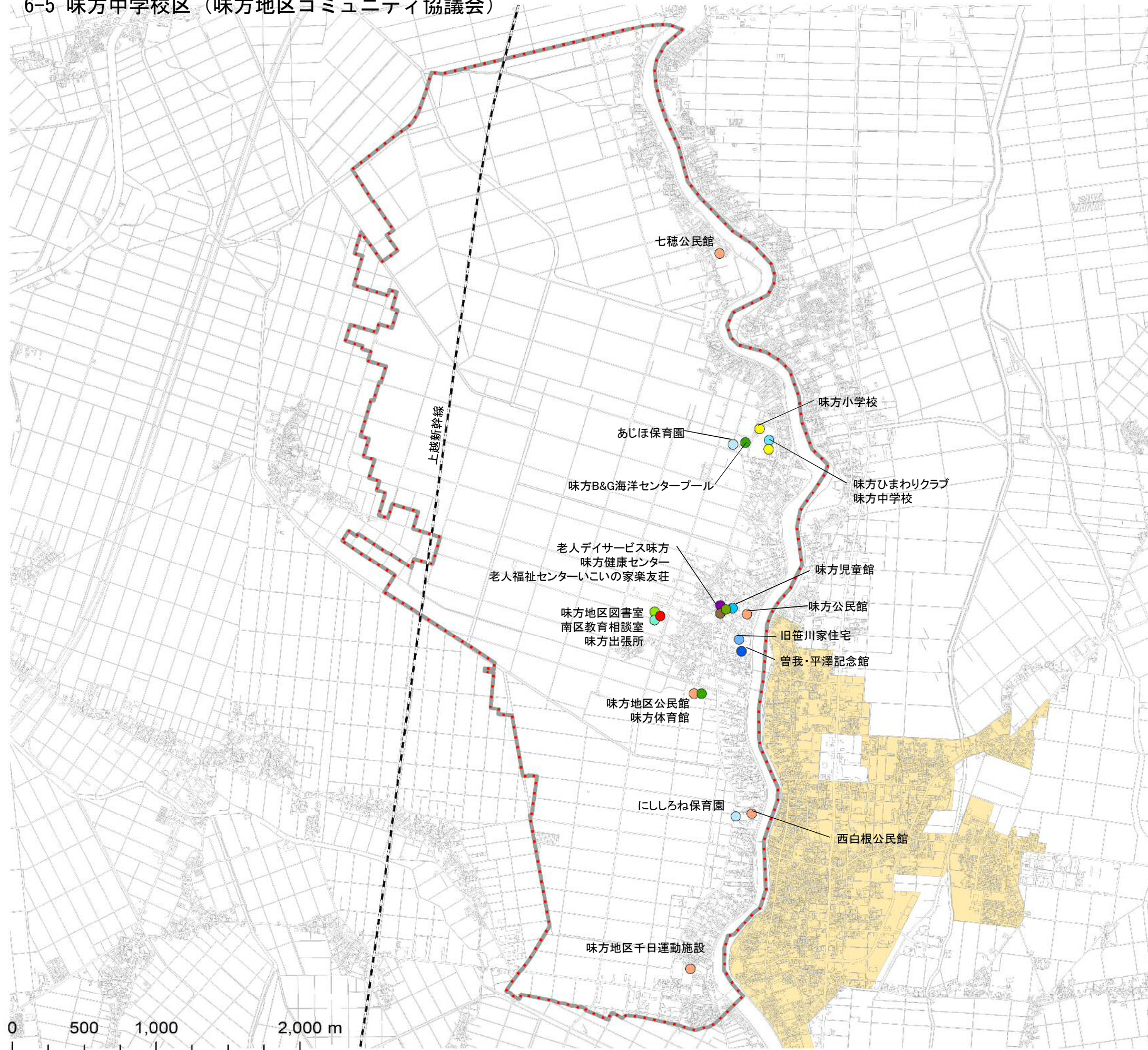
■ 児童生徒・学級数推計(通常学級)【表-3】

校名	R1(実数値)		R7(推計値)		増減	
	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
味方小学校	198	7	225	9	27	2
味方中学校	76	3	111	3	35	0

※精査の結果、今後数値や図表などの記載事項が変更されることがあります。

6 南区

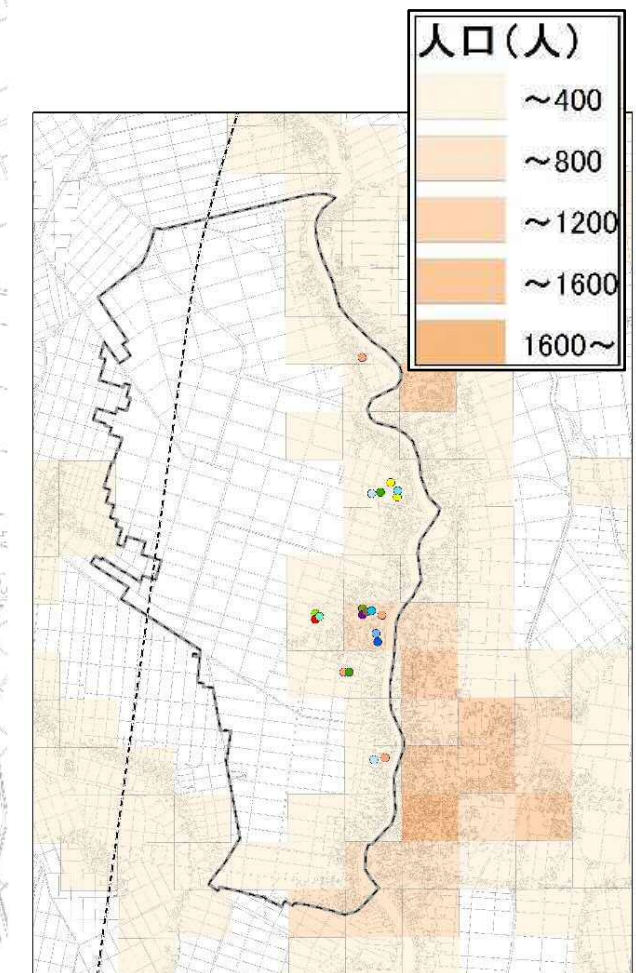
6-5 味方中学校区 (味方地区コミュニティ協議会)



凡例

- コミュニティ系施設
  - 博物館・資料館
  - 文化財的施設
  - 図書館
  - スポーツ施設
  - ひまわりクラブ
  - 子育て支援施設
  - 高齢者福祉施設
  - 保健福祉施設
  - 保育園
  - 学校教育施設
  - 公設デイサービスセンター
  - 教育系施設
  - 庁舎系施設
- ⋯ 小学校区
  - ▭ 中学校区
  - ▭ 都市機能誘導区域
  - ▭ 居住誘導区域

平成27年国勢調査  
人口分布図 (500mメッシュ)



※中学校区線・小学校区線は概図であり、細部については実際の通学区域と異なる場合があります。

6 南区

6-5 味方中学校区（味方地区コミュニティ協議会）

■ 施設一覧【表-4】

施設分類	分析分類 ※1	施設名	施設基本情報						配置情報					コスト・利用情報					分析 領域		
			圏域 区分	複合 施設	建築年	償却率 (%) ※2	耐震化 (%)	想定 更新 時期 ※3	使用面積 (㎡)	用途地域	コミュニティ 協議会	避難所 ※4	危険区域			コスト		利用率・利用量			
													土砂	津波	洪水	実績(全市平均)		偏差値		実績(全市平均)	
コミュニティ系施設	B	味方地区公民館	Ⅲ. 地域	3	S55 ~ H24	78	100	R22	943.28		味方地区	○			○	3,948.0 円/人/回 (928.1)	27.7	7.3 % (26)	-	38.6	4
コミュニティ系施設	B	西白根公民館	Ⅲ. 地域		H15	73	100	R25	483.77		味方地区	○			○	556.0 円/人/回 (928.1)	52.8	13.5 % (26)	-	42.3	2
コミュニティ系施設	B	味方公民館	Ⅲ. 地域		S57 ~ H16	50	100	R46	528.91		味方地区	○			○	323.0 円/人/回 (928.1)	54.5	20.5 % (26)	-	46.5	2
コミュニティ系施設	B	七穂公民館	Ⅲ. 地域		S42 ~ H16	50	100	R46	530.18		味方地区	○			○	402.0 円/人/回 (928.1)	53.9	21.6 % (26)	-	47.2	2
コミュニティ系施設	B	味方地区千日運動施設	Ⅲ. 地域								味方地区	○			○						
博物館・資料館	C2	曾我・平澤記念館	Ⅲ. 地域		H3	100	100	R33	643.13		味方地区				○	1,236.0 円/人/回 (2550.5)	58.2	21.2 人/日 (44.4)	-	45.5	2
図書館	D	味方地区図書室	Ⅲ. 地域	1	H13 ~ H13	35	100	R43	74.13		味方地区				○	77.0 円/冊 (346.7)	59.7	0.6 倍 (1.9)	-	42.4	2
ひまわりクラブ	L	味方ひまわりクラブ	Ⅲ. 地域		H26	-	100	R36	114.28		味方地区				○	15.1 万円/人/年 (14.7)	49.1	1.9 ㎡/児童数 (2.6)	-	57.6	3
子育て支援施設	M	味方児童館	Ⅲ. 地域		H21	46	100	R31	246.50		味方地区				○	1,091.0 円/人/回 (836.5)	40.4	42.0 人/日 (67.5)	17.0 人/100㎡/日 (14.4)	53.5	3
高齢者福祉施設	O	老人福祉センターいこの家楽友荘	Ⅲ. 地域	2	H24	21	100	R54	627.03		味方地区	○			○	411.0 円/人/回 (952.1)	55.5	100.7 人/日 (51.8)	16.1 人/100㎡/日 (11.5)	57.2	1
保健福祉施設	T	味方健康センター	Ⅲ. 地域	2	H12	32	100	R42	755.30		味方地区	○			○	1,439.0 円/人/回 (3906.5)	53.4	8.0 % (59.6)	-	44.4	2
保育園	K	あじほ保育園	Ⅲ. 地域		H8 ~ H12	87	100	R18	997.64		味方地区				○	96.6 万円/人/年 (115.5)	55.9	10.1 ㎡/園児数 (9.2)	-	46.5	2
保育園	K	にししろね保育園	Ⅲ. 地域		H8	83	100	R18	620.11		味方地区				○	101.6 万円/人/年 (115.5)	54.3	8.7 ㎡/園児数 (9.2)	-	51.7	1
学校教育施設	H	味方小学校	Ⅲ. 地域		S49 ~ H5	60	100	R17	5,007.37		味方地区	○			○	88.9 万円/人/年 (83.6)	48.8	24.2 ㎡/人 (24.4)	-	50.1	3
学校教育施設	I	味方中学校	Ⅲ. 地域		H1 ~ H4	60	100	R32	6,845.11		味方地区	○			○	161.8 万円/人/年 (91.6)	32.3	85.6 ㎡/人 (31.3)	-	21.2	4
庁舎系施設	Q	味方出張所	Ⅲ. 地域	1	H13 ~ H13	35	100	R43	2,561.16		味方地区	○			○	10,476.0 円/人 (5655.1)	34.7	256.1 ㎡/人 (176.5)	-	42.2	4
スポーツ施設	E	味方B&G海洋センタープール	Ⅱ. 区域		H4 ~ H4	79	100	R34	1,083.10		味方地区				○	1,080.0 円/人/回 (1564.4)	54.8	70.8 人/日 (214.3)	6.5 人/100㎡/日 (10)	43.4	2
スポーツ施設	E	味方体育館	Ⅱ. 区域	3	S54 ~ H27	70	100	R21	2,029.14		味方地区	○			○	1,860.0 円/人/回 (597.1)	28.8	65.1 人/日 (292.5)	3.2 人/100㎡/日 (5.7)	40.4	4
公設サービスセンター	-	老人デイサービス味方	Ⅱ. 区域	2	H12 ~ H16	32	100	R42	779.81		味方地区				○	-		-	-		
教育系施設	R	南区教育相談室	Ⅱ. 区域	1	H13 ~ H13	35	100	R43	149.65		味方地区				○	64,110.0 円/㎡ (53915.8)	44.8	37.4 ㎡/人 (58.6)	-	60.2	3
文化財的施設	C3	旧笹川家住宅	-		M34 ~ H6	57	6	S16	1,895.35		味方地区				○	1,431.0 円/人/回	53.0	21.2 人/日	-	43.7	2

【記載の条件】 一覧表掲載情報は、令和2年4月1日現在で財産白書の対象施設を掲載しています。また、コスト・利用情報は、令和元年度財産白書別冊から引用しています。

※1 分析分類欄の英字は、施設のコスト、利用を比較する現状分析の分類を表し、「地域別検討資料について」の「表① 用途分類別分析指標と現状分析の分類」から引用しています。

分析分類欄が「空白」の施設は平成30年度以降に新設又は新規調査した施設であり、現状分析の対象とはならないものの参考として施設情報を掲載しています。

※2 償却率は「減価償却累計額/再調達価額×100」により算出しており、財産上の残存価値（耐用年数からの経過）の基準とし建物老朽化の目安としています。

※3 建替え想定時期は、鉄筋コンクリート及び鉄骨造を60年、木造及び軽量鉄骨造を40年と想定して算出しています。

※4 指定避難所を「○」印、補助避難所を「◇」印で表記しています。

■ その他の施設【表-5】

地域内の国県施設	該当なし
地域内の民間類似施設	該当なし